

## 1月14日：ベトナム株は反発も見通しは不透明

ベトナム株は火曜日にわずかに反発、流動性は改善したが投資家心理は悪いままであった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.12%上昇し967.00ポイントで取引を終えた。

月曜日にVN指数は0.28%下落していた。

流動性は前日に比べて大きく改善した。

出来高は1億9000万株で売買代金にして4.28兆ドンであった。

163銘柄が下落したのに対し155銘柄が上昇した。

FLC ファロス建設 (ROS)、ベティンバンク (CTG)、軍隊銀行 (MBB)、ホアファットグループ (HPG) などの大型株が流動性を改善させた。

それらの銘柄は0.9-6.6%ほど上昇した。

VN30指数の中で最も上昇した4銘柄だった。

VN30指数は0.34%上昇し884.77ポイントで取引を終えた。

VPバンク (VPB)、ノブランド (NVL)、SSI証券 (SSI)などは0.1-2.7%上昇した。

中型株も上昇、VN中型指数は0.94%高、VN小型指数は0.19%ほど上昇した。

Thanh Cong証券によると、市場心理は変わっていないとのことである。

同証券によると、テト休暇前のため投資家が株式への投資比率を高めさせていないとのことだった。

現在の状況で考えるとVN指数は950-970ポイントで推移するだろうと思われる。直近6週間と同様の動きになるだろうと予想した。

流動性はそこそこで、銀行、小売、石油ガス、ITなどのセクターが注目を集めるだろうと同証券は予想した。

ハノイ取引所のHNX指数は1.03%上昇し103.36ポイントで取引を終えた。

HNX 指数は 1 月 8 日から 14 日までの 4 営業日で 3.02%ほど上昇した。

出来高は 2300 万株で売買代金にして 2780 億ドンであった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。